

履修登録単位数制限(キャップ制)の計算方法

履修登録単位数制限:学期ごとに25単位・年間49単位

- 前学期開講科目は前学期の登録単位数としてカウントし、年間の単位数としてもカウントする。
- 後学期開講科目は後学期の登録単位数としてカウントし、年間の単位数としてもカウントする。
- 1年間開講する科目(特別講義など通年科目)は、単位数を2分し、各学期の登録単位数としてカウントし、年間の単位数としてもカウントする。
- 集中開講科目(時間割外科目)は、年間の単位数としてカウントする。

【計算例】

前学期科目 24単位を登録…A 前学期 : $A + C / 2 = 25$ 単位

後学期科目 20単位を登録…B 後学期 : $B + C / 2 = 21$ 単位

通年科目 2単位を登録…C 年間 : $(A + C / 2) + (B + C / 2) + D = 48$ 単位

集中科目 2単位を登録…D

※ この場合、各学期とも25単位を超える、年間も49単位を超えていないので履修が認められる。

有料科目の納金方法

再履修した場合は、1科目あたり2,000円の再履修料が必要となる。再履修料の納金方法や納金期間については、前学期科目(通年科目・前学期集中科目を含む)については6月上旬に、後学期科目(後学期集中科目を含む)については11月下旬にそれぞれ設けるので学生ポータルサイトまたは掲示板を確認すること。

※注意事項

- 再履修とは一度履修した授業科目のうち、不合格(不可または未評価)になった授業科目を再度履修することをいう(他学科・他学部聴講した科目を再度履修する場合も同様)。
- 履修登録する科目が有料科目であるか学生ポータルサイトの履修成績で確認すること。
- 在学中に納金額の不足が発覚した場合は、その時点で納金することを義務づける。

3 履修登録上、特に注意を要する授業科目

(1) 必修英語科目

所属学部によってクラス分けの方法が異なる。履修については学科ガイダンス等で説明があるので確認すること。農学部と地域環境科学部で再履修する学生は、再履修クラス(Sクラス)を履修すること。

※ 全学共通科目的英語科目は、他学科・他学部履修を認められない。

※ クラス変更は認めない。

(2) スポーツ・レクリエーション(一)・(二)

履修人数に定員を定めており、次の日程でクラス分けを行うので、履修希望者は必ず出席すること。

【世田谷キャンパス】: 第1回目の授業(桜丘アリーナ集合、上履き持参)

【厚木キャンパス】: 第1回目の授業(4月10日(金)、体育館集合、上履き持参)

なお、定員を大幅に上回った場合は、人数調整を行う。授業担当者から履修を認められた者のみ履修登録できる。

※ 2年次以上の学生はどの学科のクラスでも履修することができる。この場合は必ず第1回目の授業に出席すること。

(3) 卒業論文・卒業研究

卒業論文・卒業研究は、卒業年次生は6月30日までに、3年次生は1月22日までに所属学科へ「題目届」を提出すること。

(4) 隔週開講授業科目

次に記載する授業科目は、2科目を隔週で組み合わせて開講する。履修登録の際、2科目とも履修する場合は、両方の履修番号を開講時限欄に登録すること。

【大学】

	隔週開講科目の組み合わせ
農学 2	生物学実験(農生コース)／農学実習(二)(農生コース)
	生物学実験(園芸コース)／農学実習(二)(園芸コース)
畜産 1	化学実験／生物学実験
セラピー 1	農業実習(二)／共通演習
セラピー 2	生物学実験／分野別基礎実験・実習
森林 2	森林学実験実習／測量実習
工学 2	測量実習／生産環境工学基礎演習
造園 2	測量実習／CAD・GIS基礎演習

開発 2	農学基礎実験／農業専門実習
ビジネス 1	国際バイオビジネス基礎演習(二)／共通演習

【短期大学部】

	隔週開講科目の組み合わせ
短緑 1	環境デザイン実習／CAD・GIS実習
	環境緑地管理実習／測量実習
短緑 2	造園技能実習／造園施工実習

(5) ステップ制のある授業科目

次の科目は、1年次に指定の授業科目の単位を修得することにより、2年次での履修が認められる科目である。

【短期大学部 酿造学科】

「醸造特別実習(二)」(2年次配当科目)：1年次に醸造特別実習(一)を履修し、単位を修得すること。

(6) クラス分けのある授業科目

- ① **クラス分けは、所属学科の在学年次の開講科目のみに適用される(クラス分けのある科目は、クラス分け表に基づき自分の所属するクラスを確認すること。)。**
- ② 総合教育科目の時間割に、A・B・C…でクラス分けがある場合は、クラスを選択できる。ただし、情報基礎、英語科目は指定があるので、ガイダンス等の指示に従うこと。
- ③ 短大(短栄を除く。)の情報基礎(二)を履修する場合は、情報基礎(一)と同じクラスを履修すること。
- ④ 原級・再履修の学生は、クラスを選択できる(健康・栄養・短栄を除く。)。ただし、情報基礎は最後のクラスで履修すること。
- ⑤ 教職・学術情報課程の時間割に、A・Bでクラス分けがある場合は、クラスを選んで履修すること。
- ⑥ 学科指定のある科目は、自分の学科で履修すること。ただし低学年次配当科目については、クラスを選んで履修することができる(一部を除く。)。

(7) リメディアル教育科目

リメディアル教育科目は、原則として1年次の前学期に開講する。年度当初に受講対象者を決定し、対象学生は指定の授業に必ず出席しなければならない。**同科目は卒業要件単位には含まれないので、注意すること。**

(8) 他学科・他学部聴講・大学間履修

- ① 他学科・他学部聴講を希望する場合は、各学科の時間割を参照し、希望科目的履修番号を登録すること。
(クラス分けのある科目はクラスを選んで履修番号を登録すること)
※ 所属学科(配当学年を問わず)にある科目と同名の科目は他学科・他学部履修を認めない。
(9~10ページの同名授業科目一覧を参照)
- ② 他学科・他学部聴講は、高学年次配当科目的履修はできない。
- ③ 他学科・他学部・大学間履修の履修登録単位は、在学中合計30単位(短大部は他学科・大学間履修で合計15単位)を上限とする。**※ 合否にかかわらず、履修登録が確定した時点で単位数をカウントする。**
- ④ **栄養科学科の「栄養士関係科目及び管理栄養士関係科目」の他学科・他学部・大学間履修および短期大学部栄養学科の「栄養士関係科目」の他学科・大学間履修は一切認めない。**
- ⑤ 実験・実習・演習科目は、他学科・他学部聴講・大学間履修を認めない(※国際食料情報学部共通の配当科目「海外農業研修」、国際農業開発学科の配当科目「海外農業実習(一)(二)(三)」を除く。)。
- ⑥ 酿造科学科の「飲酒生理学」は、他学科・他学部聴講・大学間履修を認めない。
- ⑦ 生産環境工学科の「数学」「応用数学」は、他学科・他学部聴講・大学間履修を認めない。
- ⑧ 各学部総合教育科目的導入科目、英語科目、就職準備科目は、他学科聴講・他学部聴講・大学間履修を認めない。

(9) その他、各学部の特有な科目

- ① 農学部の初修外国語関係科目「中国語(一)・(二)、ドイツ語(一)・(二)、フランス語(一)・(二)、スペイン語(一)・(二)」を農学部(農学科・畜産学科・バイオセラピー学科)の学生が履修する場合は、在学中、いずれかひとつの語学を選択して履修すること(在学中に複数の語学を選択することは認められない。)。
- ② 応用生物科学部の初修外国語関係科目「中国語・スペイン語」を応用生物科学部の学生が履修する場合は、いずれかを選択して履修すること(複数の語学を選択することは認められない。)。
- ③ 地域環境科学部の初修外国語関係科目「ドイツ語・中国語」を地域環境科学部の学生が履修する場合は、いずれかを選択して履修すること(複数の語学を選択することは認められない。)。
- ④ 前学期に履修登録した科目について、単位を修得できなかった場合、後学期に同名科目を再度履修することは認められない。

(10) 同名科目

次の表は、複数の学部・学科で開講している同名の授業科目一覧である。履修登録にあたっては以下の点に注意すること。

- ① **所属学科(配当学年を問わず)にある科目と同名の科目は、他学科・他学部履修ができない。**

【例】：生物応用化学科の学生は、バイオサイエンス学科の「細胞生物学」を履修できない。

→生物応用化学科は2年次に「細胞生物学」開講があるため。

- ② 同名科目において、既に単位修得している場合は再度の履修は認められない。

【大 学】

科目名	学部	学科	学年
中国語(一)	農学部	学部共通	2
	応生学部	学部共通	1
	環境学部	学部共通	1
	国際学部	学部共通	1
中国語(二)	農学部	学部共通	2
	応生学部	学部共通	1
	環境学部	学部共通	1
	国際学部	学部共通	1
スペイン語(一)	農学部	学部共通	2
	応生学部	学部共通	1
	国際学部	学部共通	1
スペイン語(二)	農学部	学部共通	2
	応生学部	学部共通	1
	国際学部	学部共通	1
フランス語(一)	農学部	学部共通	2
	国際学部	学部共通	1
フランス語(二)	農学部	学部共通	2
	国際学部	学部共通	1
ドイツ語(一)	農学部	学部共通	2
	環境学部	学部共通	1
ドイツ語(二)	農学部	学部共通	2
	環境学部	学部共通	1
基礎生物	農学部	学部共通	1
	応生学部	学部共通	1
	環境学部	学部共通	1
基礎化学	農学部	学部共通	1
	応生学部	学部共通	1
環境学部	農学部	学部共通	1
	国際学部	学部共通	1
文章表現	農学部	学部共通	1
	環境学部	学部共通	1
	国際学部	学部共通	1
環境科学	農学部	学部共通	3
	応生学部	学部共通	3

科目名	学部	学科	学年
生命科学	農学部	学部共通	3
	応生学部	学部共通	3
生命倫理	農学部	全学科	2
	応生学部	全学科	1
科学と哲学	農学部	全学科	3
	応生学部	全学科	1
	国際学部	全学科	1
芸術	農学部	農学	1
	農学部	畜産	1
	農学部	セラピー	1
文化人類学	農学部	農学	2
	農学部	畜産	2
	農学部	セラピー	2
農と科学の歴史	応生学部	全学科	1
	国際学部	全学科	2
日本国憲法	農学部	全学科	1
	応生学部	全学科	2
	環境学部	全学科	2
	国際学部	全学科	1
経済入門	農学部	全学科	1
	応生学部	全学科	2
現代社会の諸問題	農学部	農学	2
	農学部	畜産	2
	農学部	セラピー	2
国際関係を考える	農学部	農学	2
	農学部	畜産	2
	農学部	セラピー	2
生物学	農学部	全学科	1
	応生学部	全学科	1
	環境学部	全学科	1
	国際学部	全学科	1
化学	農学部	全学科	1
	応生学部	全学科	1
	環境学部	全学科	1
	国際学部	全学科	1

科目名	学部	学科	学年
物理学	農学部	全学科	1
	応生学部	全学科	1
	環境学部	全学科	1
	国際学部	全学科	1
地学	農学部	全学科	2
	応生学部	全学科	1
	環境学部	全学科	1
	国際学部	全学科	2
統計学	応生学部	全学科	1
	環境学部	全学科	2
数学	農学部	全学科	1
	応生学部	バイオ	1
	環境学部	工学	1
	国際学部	全学科	1
農業経営学	農学部	学部共通	3
	国際学部	開発	2
	国際学部	経済	2
食品衛生学	農学部	畜産	3
	応生学部	バイオ	3
	応生学部	化学	3
	応生学部	栄養	2
	応生学部	健康	2
食品化学	応生学部	バイオ	2
	応生学部	醸造	3
	応生学部	健康	1
食品機能学	応生学部	醸造	3
	応生学部	栄養	2
	応生学部	健康	2
食品微生物学	農学部	畜産	2
	応生学部	醸造	1
測量学	環境学部	森林	1
	環境学部	工学	2
	環境学部	造園	2
生物統計学	農学部	畜産	2
	農学部	セラピー	2
	応生学部	バイオ	1
	応生学部	健康	3
生物有機化学	応生学部	バイオ	1
	応生学部	化学	2
	応生学部	健康	2
分子生物学	農学部	農学部	3
	応生学部	化学	2
	応生学部	健康	2
遺伝学	農学部	農学	1
	農学部	セラピー	1
家畜栄養学	農学部	畜産	1
	農学部	セラピー	2
家畜管理学	農学部	畜産	1
	農学部	セラピー	2
環境化学	応生学部	化学	2
	応生学部	醸造	3
細胞生物学	応生学部	バイオ	1
	応生学部	化学	2
	応生学部	健康	2
植物生理学	応生学部	バイオ	2
	応生学部	化学	2
土壤学	農学部	農学	1
	応生学部	化学	3

科目名	学部	学科	学年
無機化学	応生学部	バイオ	1
	応生学部	健康	1
有機化学	応生学部	バイオ	1
	応生学部	健康	1
応生学部	栄養	1	
有機化学(一)	応生学部	化学	1
	応生学部	醸造	1
有機化学(二)	応生学部	化学	1
	応生学部	醸造	2
微生物学	応生学部	バイオ	2
	応生学部	化学	2
	応生学部	健康	1
	応生学部	栄養	1
分析化学	応生学部	醸造	1
	応生学部	健康	1
	応生学部	栄養	1
公衆衛生学	応生学部	醸造	2
	応生学部	栄養	3
	応生学部	健康	2
実験動物学	農学部	畜産	1
	応生学部	バイオ	3
食品加工学	応生学部	醸造	1
	応生学部	栄養	2
食品製造学	応生学部	バイオ	2
	応生学部	化学	3
生化学	農学部	畜産	1
	応生学部	バイオ	1
	応生学部	健康	1
生化学(一)	応生学部	醸造	2
	応生学部	栄養	1
生化学(二)	応生学部	醸造	2
	応生学部	栄養	2
動物発生工学	農学部	畜産	3
	応生学部	バイオ	3
病理学	応生学部	健康	3
	応生学部	栄養	2
農業経済学	国際学部	開発	1
	国際学部	経済	1
農業貿易論	国際学部	開発	3
	国際学部	経済	2

【短期大学部】

科目名	学部	学科	学年
食品衛生学	短大部	短醸	2
	短大部	短栄	1
食品化学	短大部	短醸	1
	短大部	短栄	1
有機化学	短大部	短醸	1
	短大部	短栄	1